

大地震の初動対応 受け入れ体制確認

山科の病院で防災訓練

た。地元の医師会や区
役所、消防署、警察署
と合同で実施し、初動
対応や受け入れ体制を
確認した。

同病院の救急救命室
の片桐円主席課長は
「大災害に備え、日頃
から顔の見える関係作
りを大切にしていきた
い」と話していた。
(三 誠慎太郎)

訓練は、花折断層を
震源とした震度6強、
7の地震が発生し、電
気やガス、水道が停止
したとの想定。

京都市山科区の洛和
会音羽病院で21日、大
地震を想定した総合防
災・災害訓練が行われ
た。指揮隊からの要請
で駆け付けた医師や看
護師らが現場の救急隊



地震によって起きた多事故の現場を想定し、
医師や看護師も参加した訓練(京都市山科区・洛
和会音羽病院)